

シンポジウム：細胞アッセイ技術の現状と将来

2012年12月10日(月)

東京大学弥生講堂一条ホール

主催：細胞アッセイ研究会

共催：公益社団法人化学工学会バイオ部会

独立行政法人産業技術総合研究所幹細胞工学研究センター

医薬品開発に要する費用の高騰が問題視されて久しく、上市された医薬品1品目当たりの開発費は1,000億円近くなると言われています。医薬品開発のプロセス、とりわけリード化合物のスクリーニングなど初期の段階で、信頼性が高いハイスループットスクリーニング技術が確立されれば開発経費の削減に繋がるのではないかと、いう指摘は、世界中の研究者によってなされています。なかでも細胞アッセイについては、主に米国の研究者によって次々と新技術が開発され、さらに、ES細胞やiPS細胞の実用化が視野に入ったことで、さらなる広がりを見せています。

本シンポジウムは、医薬品開発における細胞アッセイについて、現状と将来を明らかにするために企画されました。当該分野における先導的な研究者の方々を米国からお招きし、基調講演をお願いしました。また、細胞アッセイについての最新の研究成果をポスターにて発表して頂きます。

沢山の皆様方の発表、参加をお待ち申し上げます。

基調講演

Takayama, S. (University of Michigan)

Rubin, L.L. (Harvard University)

Shuler, M.L. (Cornell University)

Cook, J.C. (Investigative Toxicology Pfizer Inc.)

Li, J. (Merck Research Labs - Discovery and Preclinical Science)

組織委員

石田 誠一 (国立医薬品食品衛生研究所)

柿木 基治 (エーザイ(株))

金森 敏幸 (産業技術総合研究所)

岸本 航 (日本ベーリンガー・インゲルハイム(株))

小林 英毅 (第一三共(株))

酒井 康行 (東京大学生産技術研究所)

薩川 正広 (科研製薬(株))

杉浦 慎治 (産業技術総合研究所)

平林 英樹 (武田薬品工業(株))

山田 泰弘 (田辺三菱製薬(株))

山下 伸二 (摂南大学薬学部)

一般演題募集

ポスター発表で募集いたします。ポスターは英語でお作り頂きます。発表申し込みは、タイトル、全発表者名と所属、連絡担当者名と e-mail アドレスをご記載の上、メールで下記問い合わせ先までお願いします。締切は 8 月 31 日です。また、9 月 30 日までに要旨(A4 で 1 枚、カメラレディ、英文)を提出して頂きます。

参加申し込み

事前申し込みをお願いします(お支払いは当日会場で承ります)。一般演題に申し込んだ方も、参加申し込みが必要となります。参加者のお名前、ご所属、e-mail アドレスおよび懇親会参加の有無を記載し、メールで下記問い合わせ先までお申し込み下さい。

参加費	5,000 円
懇親会	5,000 円

プログラム概要

9:00AM	受け付け開始
9:20AM	開会挨拶
9:30AM	基調講演 1: Application of <i>In vitro</i> Assays for Safety and Efficacy: Tools for Improving Pharmaceutical R&D Productivity Jon C. Cook, Investigative Toxicology Pfizer Inc.
10:30AM	基調講演 2: Cell Based Assay in Drug Discovery: Current and Future Jing Li, Merck Research Labs - Discovery and Preclinical Science
11:30AM	基調講演 3: Translational Research Using Stem Cells Lee L. Rubin, Department of Stem Cell and Regenerative Biology, Harvard University
12:30AM	昼食休憩
1:30PM	基調講演 4: Spheroids and Cell Micropatterning for Drug Discovery Shuichi Takayama, Department of Biomedical Engineering, University of Michigan
2:30PM	基調講演 5: Body-on-a-Chip: Improving <i>In Vitro</i> Predictions of Human Response to Drugs Michael L. Shuler, Department of Biomedical Engineering, Cornell University
3:30PM	ポスター発表 (コーヒーブレイク)
6:00PM	懇親会

問い合わせ先

独立行政法人産業技術総合研究所幹細胞工学研究センター

金森敏幸

TEL 029-861-6286

e-mail: t.kanamori@aist.go.jp